

○総合計画－達成指標分析シート

基本目標	持続可能な自立した地域経営のまち（行財政）
施策の柱	行政運営

●目指す姿

- 市民満足度の高い行政運営が行われています。
- 時代に即した機動性、弾力性のある組織体制が整備されています。
- 民間と連携した効果的・効率的な行政サービスが提供されています。
- 大切な資産である行政情報が適正に管理されています。
- 人口減少時代に対応した、適正な公共施設の配置及び、有効活用が行われています。
- ＩＣＴを利用して、市民の利便性向上が図られています。

●事業の達成指標

項 目 名	現 状 値	H27	H28	H29	H30	H31	目 標 値	担 当 課
（主）満足度の高い行政運営が行われていると感じる市民の割合	29.5% (H26)	－	32.2%	－	30.2%		UP	企画政策課
（客）職員一人当たりの研修受講回数（年間）	1.0回 H24実績	1.22回	1.38回	1.60回			1.3回	人事課
（客）カイゼンの提案件数（年間）	271件 H25実績	－	234件	243件			300件	企画政策課

●施策の方向性①人材育成

事業番号	91101	事業名	職員研修の充実	担当課	人事課
事業概要	市民ニーズが高度化多様化し、地方自治体に求められる責任や役割も変化している。同時に限られた職員の中で効率的な行政運営を行うため、これまで以上に個々の職員の能力や意欲の向上が求められている。職員それぞれが行政運営に必要な基礎知識・専門知識を身につけ、幅広い視野と企画創造力を持った職員となるよう、職員研修の充実を図る。			担当課 評価	事業の達成指標に対して順調に進んでいる
現状・課題・対策	【現状】 各階層別研修が確実に実施されるとともに、市民ニーズの高度化・多様化に対応するための特別研修や派遣研修に各所属から積極的な受講があり、個々の職員の能力や意欲の向上を図っている。 また、新しい人材育成基本方針に基づき、職員個人が役職に応じた能力を習得し、発揮できるように研修体系をリニューアルした。 【課題】 地方への権限移譲の進展や市民ニーズの多様化等、自治体を取り巻く環境の変化に柔軟に対応できる人材の育成を一層推進していくことが必要である。 【対策】 「市民から信頼される職員」「企画力・創造力を持つ職員」「自ら学び続ける職員」を求められる職員像とし、リニューアルした研修体系や平成30年度研修計画に沿って研修を実施し、職員個人の役職に応じた能力の習得と積極性の向上を図るとともに、組織の活性化と効率的な行政の運営を図る。				

●施策の方向性③効率的・効果的な行政運営

事業番号	91302	事業名	情報関連業務最適化事業	担当課	情報推進課
事業概要	各情報システムの保守・運用を一元的に管理することにより市全体の業務を統括し、業務の最適化と経費の削減、セキュリティの向上をはかる。そのために最新の技術とサービスを活用し、柔軟性に富んだシステムの構築・運用維持管理を行う。			担当課 評価	事業の達成指標に対して順調に進んでいる
現状・課題・対策	【現状】 各情報システムの保守及び運用を一元管理することにより、市全体の業務が統括でき、業務の最適化と経費の削減、セキュリティの向上を図っている。 【課題】 行政事務の遂行にあたっては、担当課、委託先、情報推進課が各業務の運用維持管理を適切に執行されているかを把握した上でシステムを活用する必要がある。 【対策】 最新の技術とサービスを活用し、柔軟性に富んだカスタマイズしやすいシステムを構築・運用するとともに、定期的にミーティングを行い、それぞれの問題を認識し、共通の意識のもと業務を行う。				

●施策の方向性④個人情報の保護と適正管理

事業番号	91401	事業名	情報セキュリティポリシーの遵守	担当課	情報推進課
事業概要	情報資産を適切に管理、運用するために「各務原市行政情報セキュリティポリシー」を策定している。研修・Eラーニングなどを通じて職員等に内容を周知し、遵守させる。			担当課 評価	事業の達成指標に対して順調に進んでいる
現状・課題・対策	【現状】 多くの職員が情報セキュリティに関する研修を受講し、その重要性を認識している。 【課題】 標的型攻撃メールなど日々巧妙になる攻撃に対し、ITリテラシーを向上させ、セキュリティ意識を高く維持させることが課題である。 【対策】 eラーニングやセキュリティ研修を継続的に行うことともに、具体的な情報提供や訓練などを通じセキュリティ意識の向上を図る。				

●施策の方向性⑤公共施設の適正化

事業番号	91501	事業名	本庁舎改修等整備事業	担当課	管財課
事業概要	本庁舎の建替えを踏まえた更新計画を策定し、更新計画に基づき適切な設備の維持補修を行う。			担当課 評価	事業の達成指標に対して概ね順調に進んでいる
現状・課題・対策	【現状】 更新計画に基づき、滞りなく実施している。 【課題】 庁舎建替えを見据え、必要性や経費などを勘案して適切に維持補修を行う必要がある。また、建替えに伴う解体工事を滞りなく行う必要がある。 【対策】 空調機器など施設・設備に大きなトラブルが生じないように、常に細心の注意を払いながら点検・管理を行う。また、解体工事を滞りなく行うため、事前調整及び工事管理を入念に行う。				

事業番号	91502	事業名	産業文化センター改修等整備事業	担当課	管財課
事業概要	産業文化センターは、建設から既に20年以上が経過し、主要設備の更新時期を迎えている。長期的な視点に立った更新計画を策定し、更新計画に基づき適切な設備更新等を実施する。			担当課 評価	事業の達成指標に対して概ね順調に進んでいる
現状・課題・対策	【現状】 長期的更新計画に基づき順次設備更新を行うと同時に、更新時期をできるだけ先に延ばすため、設備の点検整備をしっかりと行い、必要に応じて修繕を実施し、機器の延命化を図っている。 【課題】 外壁補修、防水など建築設備のリニューアル、照明器具のLED化など、大規模な改修が控えており、予算規模の平準化が難しい。 【対策】 照明器具のLED化等、フロア別で施工するなど工事を分割できるものについては、複数年度に分割し、工事予算を平準化する。 個々の改修工事の内容について再検討し、具体化し、精度の高い改修工事計画にしていく。				

事業番号	91503	事業名	市営斎場維持補修事業	担当課	環境政策課
事業概要	火葬業務が支障なく行われるよう「瞑想の森 市営斎場」の施設・設備の維持補修を行う。			担当課 評価	事業の達成指標に対して順調に進んでいる
現状・ 課題・対策	【現状】 火葬炉や空調などの設備について、予防修繕を行った。 【課題】 設備が故障して火葬業務に支障がないよう設備を維持していくため、点検や稼働時間による劣化度の把握を十分に行い、適時の修繕を実施する必要がある。 【対策】 稼働時間や修繕履歴等の管理と併せ、修繕を要する時期の把握に努め、引き続き経済的な予防修繕を実施していく。				

事業番号	91504	事業名	市営墓地整備事業	担当課	環境政策課
事業概要	平成28年度に行った墓地の墓地需要予測調査に基づき、市営墓地内に合葬墓を整備する。			担当課 評価	事業の達成指標に対して順調に進んでいる
現状・ 課題・対策	【現状】 平成28年度は合葬墓整備の基本計画を策定し、平成29年度は地質調査及び合葬墓建設工事の設計を行った。合葬墓は、平成30年度末の完成、平成31年度供用開始の予定。 【課題】 平成31年度供用開始に向け、使用料を算定し、条例、規則などの規定を整備し、合葬墓管理システムを構築する必要がある。 【対策】 平成30年度末までに完成するよう建設工事を進める。 供用開始に向け、市民に周知する必要があるため、平成30年12月議会に条例改正案を上程し、あわせて関係規則等を整備する。また、平成30年度に合葬墓管理システム構築業務委託を実施し、次年度の運用開始に向けた準備を着実に実施する。				

○総合計画－達成指標分析シート

基本目標	持続可能な自立した地域経営のまち（行財政）
施策の柱	財政運営

●目指す姿

- 強い財政力を堅持し、市民ニーズに柔軟に対応できる財政運営が行われています。
- 事業成果を最大限に発揮するための効果的・効率的な予算編成が行われています。
- 市税が適正・公平に賦課徴収されているとともに、使用料等の受益者負担の適正化が図られています。
- 安全かつ有利な資金管理が行われています。
- 入札・契約事務が適正に行われています。

●事業の達成指標

項 目 名	現 状 値	H27	H28	H29	H30	H31	目 標 値	担 当 課
（主）税金が有効に使われていると思う市民の割合	20.6% (H26)	－	21.5%	－	22.6%		UP	財政課
（客）実質公債費比率	2.0% H24実績	0.6%	1.6%	1.3%			2.0%	財政課
（客）市税収納率（年間）	94.8% H25実績	95.9%	96.4%	96.9%			95.0%	税務課

●施策の方向性①適正な受益者負担と公有財産の管理

事業番号	92101	事業名	使用料等の見直し	担当課	財政課
事業概要	分担金・負担金・使用料・手数料について、公平性や受益者負担の原則に基づき、費用負担の適正化を図る。			担当課 評価	事業の達成指標に対して順調に進んでいる
現状・課題・対策	【現状】 税金が有効に活用されていると思う市民の割合は、上昇しているが2割程度と低水準である。 【課題】 本来は受益者が負担すべきものが税金で代替されているとするなら、その状況を解消することで当該指標の改善につながると考えられる。 【対策】 公共施設の使用料等について、公平性や受益者負担の原則に基づき、適正な設定で運用できるよう検討を行うとともに、議会及び市民に理解していただけるように丁寧に説明を行う。				

事業番号	92102	事業名	公有財産の有効活用	担当課	管財課
事業概要	遊休市有地(普通財産未利用地)を処分・活用し、維持管理費を削減する。			担当課 評価	事業の達成指標に対して概ね順調に進んでいる
現状・課題・対策	【現状】 順調に普通財産を売却しているが、長期に渡って買い手が付かない物件がある。また、売却できない普通財産(団地法面等)の維持管理費が増加傾向にある。 【課題】 法面等で活用が難しく、売却することができない普通財産を管理している自治会から、会員の高齢等により草刈り作業など管理が困難という理由で、市に返還されることが多くなっている。 【対策】 長期に渡って買い手が付かない物件について、近隣地権者と協力し、売却及び利用方法について共同で対応する等、単独では使用困難な物件をある程度の面積にすることで、利用価値を高めて売却していきたい。 売却が難しい普通財産については、地元自治会の協力をいただきながら適正な維持管理に努めたい。				

●施策の方向性②財源確保の推進

事業番号	92201	事業名	公金収納方法の拡充	担当課	税務課 医療保険課
事業概要	新たな納税手段を導入することで、納税者の利便性の向上と納税機会の拡充による収納率の向上を図る。			担当課 評価	事業の達成指標に対して概ね順調に進んでいる
現状・課題・対策	【現状】 クレジットカードによる納付を平成28年度より開始した。近年はインターネット等を利用した様々な納付方法が登場している。 【課題】 納税者の利便性及び収納率の向上を図るうえでは、多様な納税手段を整備することも有効であるが、現状では口座振替やクレジット収納に並ぶような有力なものは存在していない。 【対策】 今後の世の中の動向に注目し、先進的な納税手段について研究する。				

●施策の方向性③計画的な財政運営

事業番号	92301	事業名	適正な行政コスト把握	担当課	財政課
事業概要	財政状況が厳しさを増していく中、今後も持続可能な財政運営を行っていくため、事務事業等のコストを適正に把握し、限られた財源の有効活用を図る。			担当課 評価	事業の達成指標に対して順調に進んでいる
現状・課題・対策	【現状】 今後も持続可能な財政運営を行っていくため、事務事業等のコストを適正に把握し、限られた財源の有効活用を図る必要がある。 【課題】 地方交付税に算入される有利な借入に努める等した結果、平成28年度に算定した実質公債比率は目標値2.0より低い1.6となった。(低いほうが良い。)平成27年度の0.6に比べ上昇したのは、主に公的資金補償金免除繰上償還に係る地方債の元利償還金の算入方法について、制度変更があったことによるものである。今後は合併特例債の満額発行等に伴い、「有利な借入」が従来の水準で行うことが難しくなることが予想される。 【対策】 税金が有効活用されていると思う市民の割合をさらに上昇させるためにも、さらなる事業の見直しを行い、コストの適切な管理と低減に取り組む。				

○総合計画－達成指標分析シート

基本目標	持続可能な自立した地域経営のまち（行財政）
施策の柱	広域連携

●目指す姿

- 行政区域を越えた広域的な課題に、関係自治体等と連携して対応しています。
- 行政情報システムの導入について、他自治体との共同利用により、効率的な調達・運用がされています。

●事業の達成指標

項 目 名	現 状 値	H27	H28	H29	H30	H31	目 標 値	担 当 課
（客）国・県・他市等との交流職員数	10人 H25末	16人	32人	49人			延べ60人	人事課
（客）電算共同化自治体数	2団体 H25末	2団体	2団体	3団体			3団体	情報推進課

●施策の方向性①広域行政の推進と連携の強化

事業番号	93101	事業名	国・県・他市・民間企業等との人事交流	担当課	人事課
事業概要	行政区域を越えた広域的な課題に対応するため、関係自治体や国・県との連携を強化し、より効果的・効率的な市民サービスに努める。			担当課評価	事業の達成指標に対して順調に進んでいる
現状・課題・対策	【現状】 平成29年度は、計17人の職員を派遣し、又は受け入れた。年当たり目標値の年間12人を上回る積極的な人事交流を行っている。 【課題】 高度な専門知識・技能の習得及び国、県、関係自治体等との連携強化を図るため、安定的かつ継続的に人事交流が行える体制が必要である。 【対策】 派遣する職員を計画的に選出するよう努める。				

●施策の方向性②共同による事務の効率化の推進

事業番号	93201	事業名	電算事務共同化事業	担当課	情報推進課
事業概要	戸籍システムを他市と共同利用することにより経費の削減を図る。			担当課 評価	事業の達成指標 に対して順調に 進んでいる
現状・ 課題・対策	【現状】 新たに参加した1市と共に、本市を含め4市で計画的なシステム調達を行い、システムの運用を開始することが図ることができた。 【課題】 本市が電算事務サーバーを管理しているため、安全で安定的な維持運営をする必要がある。今後、住民基本台帳システムから戸籍システムにマイナンバーの管理が移動する可能性があり、その動向に留意が必要である。 【対策】 サーバー管理について業者や他市と連絡を密にし、情報共有を図るため緊急連絡網を作成し、年1回必ず報告を行い、担当者の顔合わせ会を実施していく。障害時には、緊急連絡網により、迅速な対応を行う。				